

シルバー

せたがや

Vol.186

2026 夏号



真夏の桜神宮

- ・ 自転車も 一時停止で 安全に
- ・ 手すり持つ そのひと手間が 命綱

撮影：尾島 富士子

令和8年度「安全標語」入選作品

次号第187号・秋号は、WEB版となります



本誌のバックナンバーはこちらのQRコードから読むことができます。

★★ 目 次 ★★

P 2、P 3 … 令和8年度定時総会 開催
P 4 … 令和7年度未就業会員意向調査
総務部会
P 5 … 第47回せたがやふるさと区民まつり
さわやか相談を利用しましょう

P 6 … 熱中症に気を付けて
安全委員会からのお知らせ
P 7 … 和 小 物 布ぞうり作り
お仕事訪問 児童見守り
P 8 … 事務局だより、事故一覧、同好会だより

令和8年度定時総会が開催されました



(会場の様子)

令和8年度定時総会が6月19日（金）、世田谷区民会館（愛称：せたがやイーグレットホール）で開催されました。

北野貴晶副会長の開会の挨拶、会員憲章唱和に続き、山田正孝会長より「令和7年度から開始いたしました第5次中期五か年計画の初年度を振り返り、大きな成果として、会員数が目標の3,000人に達しました。令和8年度は、Smile to Smileの登録目標を70%に掲げ、情報伝達の迅速化とペー

パーレスの徹底、安全就業の確立を行っていきます。」と挨拶がありました。そのあと、長年にわたって当センターの発展に貢献し功労のあった58名の会員の方々に対する会員表彰、および職員表彰が行われました。

続いて、ご都合により欠席された当センターの名誉会長でもある保坂展人世田谷区長ならびに石川ナオミ世田谷区議会議長からのご祝辞が紹介されました。併せてご臨席いただいた東京都議会議員の方々のご紹介がありました。

休憩をはさみ、後半の議事が進められました。和田由美子会員司会のもと、議長には石浜一洋エリアマネージャーが選出され、議事進行にあたりました。

議案に先立ち、市野邦男監事より「当センター会員総数3,098名に対して、本総会出席者83名、委任状および議決権行使書の提出者が1,877名にて、会員数の過半数以上の計1,960名」との報告があり、本総会は成立となりました。

続いて、第1号議案「令和7年度決算」について、「令和7年度事業報告」と併せて皆川事務局長より説明があり、市野監事による「監査報告」ののち審議に入り、賛成多数をもって承認されました。

その後、山田会長による第2号議案「理事・監事の選任」についての説明を受けて、理事・監事候補者3名が登壇し、拍手による賛成多数をもって全候補者が選任されました。

(新しく選任された、左から杉山監事、皆川常務理事、奥谷理事)



(会員表彰 代表 鈴木昭一会員)



続いて報告事項として、皆川事務局長より「令和8年度事業計画」「令和8年度収支予算」及び「会員就業規約の一部改正」について説明がありました。

そして、以上をもって本総会で予定された審議報告事案はすべて終了した旨が議長より宣言されました。

【総会での会員からの質問・意見】 前段：質問・意見 後段：回答

- ・赤字決算についての説明はないのか。監査報告書に適正とあるが、これだけの赤字で何が適正なのか。
⇒事業拡大による職員の増員、関係施設・事業所の改修工事等の要因により赤字になってしまった。現在、経費削減及び新規契約獲得に動いている。監査については、支払い等の事務処理が会計処理に違反していないかなどを監査しており、その支払い等が適正に行われていればそれ以上の指摘をすることではないと解釈している。
- ・工藤元事務局長の辞任が会員に周知されていないのは何故か。事務局長を辞任しても理事には任期があるので本日まで理事として在籍しないといけないのではないのか。また、監事候補の杉山会員は追加なのか、後任なのか。
⇒工藤元事務局長は3月末で退任され、理事についても辞任届を提出いただき、適正に処理をしている。杉山会員については、市野監事の後任候補である。
- ・「シルバーせたがや」のデジタル化について、昨年の試験実施後、会員の意見を聞いてから正式に決まるのではなかったか。また、Smile to Smileの目標登録率をなぜ100%にしないのか。
⇒「シルバーせたがや」について、すでに年2回アナログ版、年2回デジタル版の発行をしており、特に会員からの否定的な意見は受けていない。部会等でも協議をし、会員の了承を得たと考えている。Smile to Smileについては、ガラケーや固定電話のみの会員もいるため、登録率を100%にすることは難しいのが現状。

審議終了後、「令和8年度安全就業啓発標語」の表彰が行われ、2名の入賞者を代表して大畑奈穂子会員が表彰されました。

最後に北野副会長より閉会の挨拶として、「熱中症や交通安全に注意して就業していただきたい。また、就業中の事故やトラブルが起きた際は、センターへ報告、連絡、相談を行なってください。情報の共有が適切な対応と再発防止につながります。ハウレンソウの徹底にご協力願いたい」という旨のお言葉をいただき、定時総会は終了となりました。



(入賞者代表
大畑奈穂子会員)



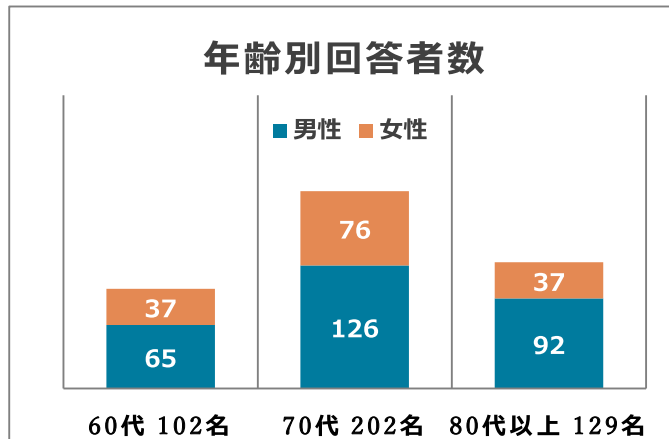
会員表彰代表者 鈴木 昭一会員



私はシルバーに入会して今年で11年目になります。最初は定年退職後の“暇つぶし”くらいの気持ちで会員になったのですが、今は、携わっている家事援助コーディネーターやエリアマネージャーの仕事を通じ、シルバーは地域の役に立つ活動だと感じています。軽い気持ちで始めたのに、年数を重ねて行ってきたことが表彰され、大変うれしく思っています。

◆意向調査の対象者と回答

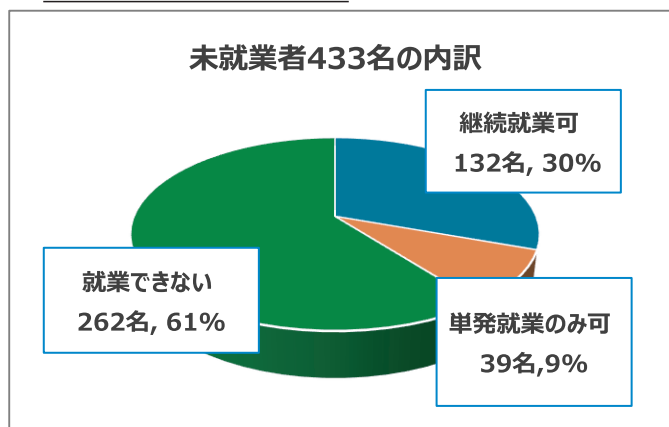
調査は、令和7年7月までに入会され、令和7年1月から8月まで就業されていない方、937名が対象。令和7年10月に調査票を発送、433名（回答率46%）から返信いただきました。



◎回答者の割合は、令和5年度41%でしたが今年度は5%上昇し、46%でした。

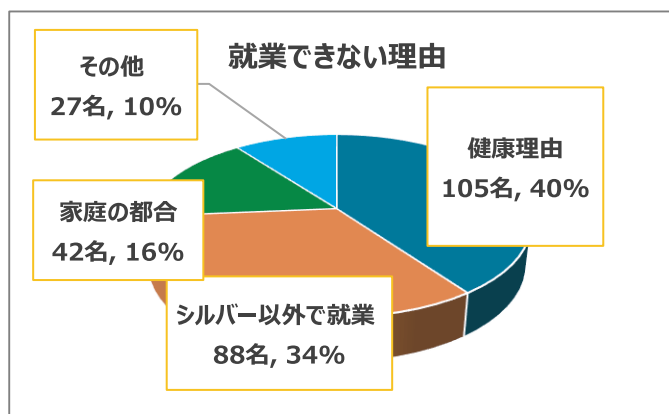
◎年齢別回答者数は、70代が202名で最も多く、80代以上が129名、60代が102名であり、それぞれ男性の回答者数が多くなっています。

◆未就業会員の内訳



◎未就業会員433名中、継続就業可の会員132名30%、単発就業のみ可39名9%、就業できない会員262名61%となりました。

◎調査対象未就業会員937名の61%が就業できないと仮定した場合、就業できない会員数は約570名となり全会員数約3,000名の19%を占めることになります。



◎就業できない理由は「健康理由」が105名と最も多く「シルバー以外で就業」「家庭の都合」の順でした。

◎就業する意思はないが退会しないとした会員は「会報などの情報を得たいため」が58名と多く、「同好会やボランティア活動に参加したいため」が32名となっています。

◆その他

◎希望職種として男女ともにニーズが高かったのは施設管理・屋内清掃、男性では駐輪場関連・屋外清掃、女性では内職のニーズが高くみられました。

◎「事務局掲示板やホームページの就業情報を見たことがある」とした会員は38名9%でした。

第47回せたがやふるさと区民まつり

令和8年6月6日（土）・7日（日）に第47回せたがやふるさと区民まつりが開催されました。過去、夏の恒例イベントとして8月の開催でしたが、今回は6月の開催となりました。

会場の馬事公苑では、けやき広場でふるさと物産展やお国自慢のPRコーナー、同じく苑内の各所にステージが設けられ、キャラクターショー・お笑いステージ・ミュージックステージと様々なジャンルのイベントが行われていました。

シルバー人材センターも、苑内中央のメインプロムナードのブースで、“布ぞうり”を販売するなど、会長、事務局長はじめ理事や職員がパンフレットとホイッスルを配布しながら、当センターのPRに努めました。

また、保坂展人区長、石川ナオミ区議会議員や、皆様にもご来場いただき、記念撮影が行なわれました。

さらに2日目には、区内各地のお神輿が練り歩き、たくさんの区民の方々が集まり盛況を呈しました。このまつりは大いに盛り上がり、誰もが楽しめる素晴らしいイベントとなりました。



（会場正面入り口の立て看板）



（当センター ブース）



（左から副区長、町総連会長
石川区議会議員、保坂区長
会長、副会長、事務局長）

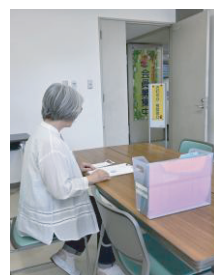
『さわやか相談を利用しましょう！』

シルバー人材センターの業務運営にあたる理事が、会員からの要望・提案、または苦情等の相談を直接受けることにより、会員の声を受け止め、必要に応じて事務局と連携しながら相談内容の解決を図る機会を設けています。

当センターの理念である「自主・自立」「共働・共助」の実現をめざし、会員の就業意欲および就業実績の向上を図り、センターの運営の向上に資することを目的とした相談窓口です。

ご相談のある方は、お気軽にご参加ください。

なお、開催日程、場所は8ページの事務局だよりをご参照ください。



（会場：本部
独自事業室）

熱中症に気を付けて

1. 熱中症予防のために

のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分補給！



家では バランスの取れた食事

規則正しい生活と十分な睡眠

扇風機やエアコンで温度調節

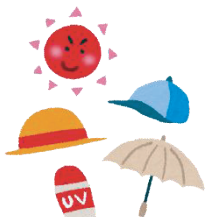
カーテンやすだれの利用

外では 帽子をかぶる、日傘をさす

1時間に一度は屋内や涼しい日陰で休む

保冷剤や冷たいタオルでからだを冷やす

外作業では通気性がよく吸湿性・速乾性のある衣服を着用する



2. 熱中症のおそれがある症状

- ・めまい・立ちくらみ・筋肉のこむら返り・大量の発汗・生あくび
- ・けいれん・頭痛・吐き気・倦怠感・返事がおかしい・ボーっとしている

3. 熱中症が疑われる人をみかけたらやっていただきたいこと



- ・エアコンの効いている室内や風通しの良い日陰など涼しい場所へ誘導
- ・衣服をゆるめ、からだを冷やす
- ・水分、塩分、経口補水液の補給
- ・それでも症状が改善しなければ救急車を呼ぶ・・・⇒
(シルバー会員は緊急時連絡カードを必ず携帯)



* 令和8年度安全委員会講習会のお知らせ

令和8年9月 第1回フレイル予防体操教室 令和8年11月 自転車安全利用講習会

令和9年1月 AEDの使い方救命救急勉強会 令和9年2月 第2回フレイル予防体操教室

「令和8年度 安全就業啓発標語決定」について

(優秀作) 自転車も 一時停止で 安全に

テーマ「自転車事故防止」 大畑 奈穂子 会員

(佳作) 手すり持つ そのひと手間が 命綱

テーマ「転倒予防と健康管理」 村松 正志 会員

今回は、応募総数 14名、応募作品総数 39句でした。ご応募いただきありがとうございました。なお、令和9年度の「安全標語」は本号から募集します。講習会開催、「安全標語募集」とともに詳しくは同封チラシをご覧ください。

和小物づくり

月2回、リサイクル布地でぞうり作り

伊藤 恭子さん



世田谷区シルバー人材センター「用賀ワークプラザ」を会場に、毎月第2・4火曜日10時～15時まで実施されている「和小物づくり」。会員などから、浴衣やかわいらしい布地、帯などを提供していただき、メンバーで布ぞうりを中心に和小物を製作し、イベントなどで販売しています。本部前での販売では、外国人観光客なども購入してくれるとのこと。現在の主要作品は布ぞうりで、布をひも状にして機織り機で編み込み、最後に鼻緒をつけます。大サイズは2,000円、ストラップサイズは1,000円で販売しております。

伊藤恭子さんは「センターの独自事業として、令和6年に立ち上げました。センターでの製作物の販売、リサイクルへの貢献が目的ですが、手芸好きなメンバー6人で毎回、楽しく製作しています。もっとたくさんの仲間がいるといいなと思っていますので、ぜひ、ご興味のある方はのぞいてみてください」と会員獲得にも意欲的です。

お仕事訪問

児童見守り

「おはようございます」

今朝も元気な挨拶が響きます

佐藤 公昭 さん



世田谷区用賀にある「京西（きょうさい）小学校」は、明治12年（1879年）に伊藤博文の命名により開校した由緒ある小学校です。校内には伊藤公の書による石碑が立っています。

その東京の西にある「京西小学校」の児童見守りを担当しているのが佐藤公昭さん（74歳）。近くにお住まいで、ご自身のお子さんたちも通った小学校なので、子どもたちが安心して登校できたらいいいのに、と思っていたところ、この就業が舞い込みました。

「朝7時30分に集合。9時に終わります。早くに登校した児童が、教室に入るまでに校庭や体育館で待機しているのを見守ります。」門に立って、登校する児童一人ひとりに「おはようございます」と声をかけます。挨拶を返す子、はにかむ子などさまざまですが、どの子にも優しい笑顔を向けます。中には時間ギリギリで駆け込む子もありますが「走らないでね」と声をかけ、事故を未然に防いでいます。たいへんなのは雨の日。レインコートを着ての対応になります。今では、顔も覚えられ、商店街で声をかけられることも。子どもたちの笑顔が佐藤さんの元気のみなもとです。

事務局だより

事業報告 令和7年度（4月～3月）事業報告

- (対前年比)
- ・ 会 員 数 3,094名 (165名増)
 - ・ 受注件数 17,968件 (626件減)
 - ・ 契約金額 14億8,681万円 (6,920万円増)

令和7年度の社会経済動向は、物価上昇が続く中で賃上げやデジタル化投資が進む一方、実質賃金の伸び悩みや人手不足が課題となりました。こうした中、会員数は3,094人となり、コロナ禍前の水準まで回復しました。また、会員の皆様方のご尽力もあり、事業実績においても、前年度比4.9%増の14億8,681万円となりました。

令和8年度も引き続き出張説明会やWEB広告等を積極的に実施し、新規会員の獲得を目指してまいります。また、「自主・自立」「共働・共助」の理念のもと、就業機会の確保や会員育成、地域貢献事業の充実に取り組んでまいります。

さわやか相談 理事による就業等の相談を以下の日程にて実施いたします。ご相談がある方は気軽にご参加ください。

【会場】本部 独自事業室
◇8月3日(月)、◇9月7日(月)、◇10月5日(月)
いずれも10:00～12:00、13:00～15:00

同好会だより

会員の楽しい広場

- ◆世田谷ゴルフけやき会 ☆連絡先 宮田 朋和
☎ 03-3309-1671
- ◆囲碁同好会 ☆連絡先 加々美 功
☎ 090-3090-3385
- ◆俳句同好会「あったか俳句会」 ☆連絡先 須永 紀夫
☎ 080-6631-6175
- ◆シルバーボウリング同好会 ☆連絡先 内藤 吉男
☎ 090-6793-7110

★ 情報の取り扱いには注意してください ★

就業先で知ったことは決して第三者に漏らさないでください。

また、就業でパソコンを使用する場合は、情報漏えい防止のため、業務以外の私的利用はお控えください。

事故一覧 最近の事故報告【傷害事故】（令和8年4月～5月間）

件数	月日・時間 天候	発生場所	性別	年齢	同じ就業 経験年数	発生 区分	事故 の型	就業内容	事故発生状況	傷害内容	入・通院 日数
1	4月3日 8:20 晴れ	就業先	女	76	2年	就業中	転倒	建物管理・清掃・鍵の開閉・見回り業務	発注先の玄関を掃き清掃中、人工芝に躓き足がもつれ仰向けに転倒。左手首を骨折した。	左手首骨折	通院30日 (予定)
2	4月10日 14:00 曇り	就業復路	女	80	5年	道路	転倒	清掃を含む施設の管理運営	就業終了後、就業の施設を出た路上で、不注意で躓き転倒した。	右肩・右肘・肋骨の痛み	通院90日 (予定)
3	4月19日 19:30 晴れ	就業復路	男	82	6年	道路	交通事故	自転車等駐車場の管理運営	就業場所から自転車で帰宅途中、段差に乗り上げ、バランスを崩し転倒。病院へ緊急搬送された。	肋骨骨折 (3か所)	入院9日 通院90日 (予定)
4	5月16日 13:50 晴れ	就業往路	女	75	2年	就業場所	転倒	ジュニアスクールのフロア管理・受付対応	就業先で、就業開始前駐輪する際、駐輪ラックに足を取られ、転倒。緊急搬送された。	圧迫骨折	入院30日 通院90日 (予定)
5	2月9日 12:15 雪 (事後報告)	就業往路	男	70	0年	道路	転倒	自転車等駐車場の管理運営	雪の就業往路、駅の階段で足を滑らせ転倒した際、右目を強打。後日眼科で受診した結果、眼底骨折の診断を受ける。	右目 眼底骨折	通院10日 (予定)

事故一覧 最近の事故報告【賠償事故】（令和8年4月～5月間）

件数	月日・時間 天候	就業内容	性別	年齢	同じ就業 経験年数	発生 区分	事故発生状況	財物名称	損害程度
1	5月16日 16:15 晴れ	自転車等駐車場の管理運営	男	74	2年	就業中	利用者が自転車を上段ラックへの入れ間違いをし、それを直した際に、当自転車のギアをラックレールへ当てて、破損させた。	自転車の後輪ギア	ギアの 不動作
2	5月20日 9:00 晴れ	植木剪定 梯子の 運搬作業	男	78	2年	就業中	発注者宅において、作業用三脚の出し入れを行っている際、駐車中の自家用車の前方に接触させ、傷をつけた。	自家用車	引っ掻き傷

編集後記 今号は、定時総会の情報をタイムリーにお伝えするべく、昨年の182号夏号と同じ発刊時期（8月1日）となっています。また、せたがやふるさと区民まつりが、例年より早い6月開催となりましたので、今号でお伝えすることができました。 編集担当

表紙の写真 尾島 富士子 撮影

8月初旬の暑い日に旧大山街道（桜新町駅前通り）を歩いていてふと目にしたサルスベリの花に誘われて、桜神宮をお参りした時の写真です。



令和8年8月1日発行 通算第186号 編集発行：公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター
本 部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 ☎03-3426-9211(代) 検索 → 「世田谷区シルバー」
烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ▼ホームページ <https://setagaya-sjc.com>

